

令和2年3月24日

介護老人保健しんわ苑
ご利用者様及びご家族様

しんわ苑における4月1日からの新型コロナウイルス感染症対策について

施設長 後藤晶子

早春の候、皆様にはますますご清祥のことと存じます。

当苑における新型コロナウイルス感染症対策につきましては、ご理解、ご協力いただき厚く感謝申し上げます。

令和2年3月2日付文書にてしんわ苑における当面の対策をお知らせしておりますが、これまでの国内・県内での感染発生動向をとらえ、長期にわたる対策が必要と考えられることから、4月1日からの対策を以下の通り実施させていただきます。

今後の感染症流行状況の推移によっては、対応策の変更を余儀なくされることがあることを付け加えさせていただきます。ご利用者、ご家族には大変ご不自由をおかけいたしますが、高齢者を預かる施設としての対策として、ご理解いただきますようお願い申し上げます。

今後の対応に関する基本方針

施設内にウイルスを持ち込まないために、職員及び入苑者は、体調管理と手洗いを徹底するとともに、長期戦に備えた継続可能なウイルス対策を実施する。

- 1 全職員対応
 - ・出勤前及び入苑前検温と健康状況把握：発熱、呼吸器症状ある場合には出勤停止
 - ・私的活動におけるリスク回避
 - ・マスク着用、手指消毒の徹底、環境消毒、換気、適度な加湿等環境管理の徹底
 - ・委員会・会議・研修の縮小、中止
- 2 利用者対応（いずれも感染者・濃厚接触者と判明した場合には利用中止）
 - ① 新規入所者、ショート利用者
施設利用前の検温と健康状態把握が必須 不調者は利用中止
 - ② 既入所者：日常観察の徹底
定時検温、健康観察及び診察、外出・外泊の中止
（やむを得ない事情等により外出する場合には、帰苑時の検温、体調確認。ただし、外出時に37.5度以上の発熱や呼吸器症状が生じた場合には、家族のもとで2日間観察し、解熱後24時間経過を確認したうえで帰苑することを予め了解の上行う）
 - ③ 通所利用者
 - ・送迎乗車前の検温、健康観察：37.5度以上の発熱等不調あれば利用中止
 - ・入苑前の手指消毒
- 3 家族等面会者対応
 - ・原則制限、1回15分以内、中学生以下は禁止。
入苑時には玄関にて検温し、入苑管理表で管理。マスク着用、手指消毒。
（4/1よりマスクは必ず持参でお願いします。施設からの提供はありません）
 - ・玄関の開場は月～土曜の8:30～17:30。
 - ・日曜日は原則閉苑。（14:00～14:30のみ前日までの予約あれば対応）

- 4 その他の来苑者対応
施設入館時に検温、37.5 度以上の発熱や呼吸器症状がある場合には入苑禁止
・ 玄関で入館管理表記入、職員確認。
・ 訪問歯科、ビューティーヘルパーは、北九州市及び近郊での感染者報告あれば2週間中止。発生状況見て再開検討。
※新型コロナウイルス感染症対応期間中には口腔衛生管理体制加算は徴収しません。
- 5 ボランティア（生け花、民謡教室等）および保育所との交流事業 中止
- 6 施設内行事
施設内職員のみで対応する行事は実施（書道教室、水墨画教室等）
外出レクは、発生動向及び利用者の体調管理を行ったうえで、一部実施

<参考>

新型コロナウイルス感染症対策専門家会議

「新型コロナウイルス感染症対策の状況分析・提言」（2020年3月19日）より抜粋

2. 市民と事業者の皆様へ

（1）3つの条件が同時に重なった場における活動の自粛のお願い

これまでに明らかになったデータから、集団感染が確認された場に共通するのは、①換気の悪い密閉空間であった、②多くの人が密集していた、③近距離（互いに手を伸ばしたら届く距離）での会話や発声が行われたという3つの条件が同時に重なった場ということが分かっています。例えば、屋形船、スポーツジム、ライブハウス、展示商談会、懇親会等での発生が疑われるクラスターの発生が報告されています。皆さんが、「3つの条件が同時に重なった場所」を避けるだけで、多くの人々の重症化を食い止め、命を救えます。

（5）高齢者や持病のある方に接する機会のある職業ならびに家庭の方へのお願い

高齢者や持病のある方に接する機会のある、医療、介護、福祉ならびに一般の事業者で働く人は一層の感染対策を行うことが求められます。発熱や感冒症状の確認ならびに、感染リスクの高い場所に行く機会を減らすなどの対応が当分の間求められます。これまでの国内外の感染例でも、家庭内での感染の拡大はよくみられています。同居の家族、特に、そのご家庭の高齢者を訪問される際には、十分な体調確認を行った上で、高齢者の方と接していただくようにしてください